



# 仙台市連合町内会長会だより

平成21年(2009年)3月

## 第18号

発行

仙台市連合町内会長会

〒980-8671

仙台市青葉区国分町3丁目7番1号  
(仙台市企画市民局地域活動推進課内)

電話 022-214-3810

ごあいさつ



仙台市長

梅原克彦

仙台市連合町内会長会の皆様には、日頃から本市の市政運営に対し、格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ごみ減量・リサイクルの推進を図り、地球環境に配慮した循環型社会への転換を進めるために始まりました家庭ごみ等の有料化につきましては、排出ルールを守らな

ごあいさつ



会長

佐々木正一

義があり、ごみ減量とリサイクルの推進に明るい兆しが見えてきました。

究極的に「物」を大事にすることは、ごみ減量につながりますので、是非、私たちの生活信条の一つにして今後の成果へ繋げたいものです。

町内会の皆様には、日頃より地域の発展と安全・安心のまちづくりのため、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年十月一日より、家庭ごみ等の有料化が始まりようやく定着して参りました。

これには勿論、市長さん始めご当

局の熱意と、我々市民の願いと相

俟つて、実施されたことに大きな意

思取り組みを進めるに当たっては、地域コミュニティの果たす役割が極めて重要でございます。皆

様と共に、地域コミュニティの活性化に向け積極的に取り組んでまいりますので、引き続き良きパートナーとしてご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

昨年は岩手・宮城内陸地震をはじめ、各地で自然災害や、食品の安全にかかわる事件が相次いで発生いたしました。このような災害等に備え、引き続き防災や防犯、危機管理などに万全を期してまいります。

市民生活の安全・安心を確保するに備え、引き続き防災や防犯、危機管理などに万全を期してまいります。



さあはじめよう!  
“あなたといっしょのまちづくり”

せんでしたが、近い将来、予想される地震に備え、町内会を中心に自主防災の訓練を重ね、意識高揚に努められておられるごとに敬意を表し、一層のご活躍をご期待いたします。

本会も、微力ながら、「地域のまちづくり」のために努めて参りたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。

終りに、仙台市全町内会のご発展と、会員皆様のご繁栄とご健康をお祈りし、ご挨拶いたします。

# 仙台市連合町内会長会

(略称 市連長会)

本会は、各区の連合町内会長協議会の会員で構成し、協議会相互の連携や協議・市のまちづくりに対する意見や要望また、各種審議会等に参画しています。

## ▼正副会長会

本会の運営や行政との協議などの場として、毎月定例の会議を開催しました。主なものとして、①昨年10月からの家庭ごみ有料化に伴う様々な問題の提起や要望②町内会・自治会の組織運営等に関する調査報告書の総括③市等の審議会に住民代表として審議に参画などしております。



役員会



総会

について、第二回は十一月二十七日に開催し二十年度事業の進捗状況、決算見込み等について協議しました。

五月二十六日の総会後「仙台弁護士会の藤田祐子氏を講師に会員研修会を行いました。

会員から、個人情報保護やトラブル等について質問が出されました。

十一月二十七日、役員会に先立ち「コミュニティ活性化の取り組みについて」と題し、仙台市企画市民局地域活動推進課高橋課長から、行政の中でも地域コミュニティは、最重要課題として取り組んでいたいただきました。



研修会

## もうすぐ始まる！裁判員制度

ご存知のように、裁判員制度は今年の5月21日から始まります。

この制度は、国民のみなさんに裁判員として刑事裁判に参加してもらい、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合どのような刑にするのかを裁判官と一緒に決めてもらうものです。

5月21日以降、対象となる事件が裁判所に起訴されると、裁判員候補者名簿の中から相当数の方を裁判員候補者としてくじで選んで裁判所に来ていただき、6名の裁判員を選ぶ手続きを行います。そして、選ばれた裁判員が3名の裁判官とともに裁判に参加します。

新しく始まる制度ですので、「法律の専門知識がないが大丈夫だろうか。」とか、「仕事への支障はないんだろうか。」などの不安や疑問をお持ちの方もおられると思います。

そのため検察庁では、裁判員制度が始まる前に、そのような不安や疑問を少しでも解消していただくため、裁判員制度の説明会などを実施しておりますので、お気軽に仙台地方検察庁企画調査課（電話022-222-1448）までお問い合わせください。

十月二十七日、市役所にて、佐々木会長ほか四副会長が、梅原市長と懇談しました。市長からは、十月からの家庭ごみ有料化の協力に対しお礼がありました。また、マンション・アパート等住民の町内会への加入促進対策や、町内会に對

する市の支援等意見交換や要望等いたしました。

## ▼総務大臣表彰

十一月二十八日、総務省にて、地縁による団体功労者総務大臣表彰式が行われ、元会長鷲尾栄一郎氏、前副会長我妻泰平氏が受賞されました。



梅原市長と懇談

## 青葉区連合町内会長協議会

平成二十年度活動狀況

△  
総会

五月二十日、瀬戸青葉区長を来賓に迎え、青葉区役所で開催。平成十九年度の事業報告・収支決算報告、平成二十一年度の事業計画案・収支予算案について原案どおり承認されました。

△新任町内会長研修会  
六月二十三日、新任町内会長百九名のうち五十八名が参加し、青葉区役所で開催。当協議会で作成した「町内会活動の手引き」を参考に、町内会の役割や町内会に関係する諸制度について研修します。

# 片平地区 連合町内会

【指導】について研修しました。



## 片平地区みんなの大運動会

キャンバス界隈の散策も楽し  
める地区であります。

この片平地区の「平成風土記」をどうぞ期待願います。

吉成学区  
連合町内会

いざという時の町づくり

会長  
伊藤  
喜

各町内会は、今まで地盤  
が固いこと、標高が高いこと  
等から地震や水害に対し無関  
心でありましたが、昨年の岩  
手・宮城内陸地震等が連続し  
て発生していることから、直  
接的被害よりも電気・ガス・  
水道等のライフラインの被害  
による生活困難が心配になつ  
てきました。

当連合町内会は百メートルの仙台観音と仏舎利塔の間にあり、北環状線が走っています。国見ヶ丘地区には仙台市の文化財である女の神様弁財天堂があり、ここから湧き出る水は梅田川の源流で、荒巻・北仙台・原町・苦竹・福田町そして太平洋に流れています。

そのため、連合町内会として各家庭の災害に対する意識の高揚と災害必需品の備え付けの周知徹底（自助）、そして各町内会の高齢者・一人暮らし者等への日頃の対応と、災害時の出動が敏捷に行える体制（共助）のための防災組織委員会を設置しました。

そして、全国的に有名な防災の先輩である宮城野区福住町町内会の役員の方々と、梅田川が取り持つ縁で交流を深めています。

で、造成の生い立ちが違うことと、小・中学校が山の上にあり両側に町内会が分散していることから、夏祭りや敬老会は別個に開催されていますが、運動会は七つの町内会の対抗戦として熱戦を繰り広げています。

また、町内会の老若男女の輪を強くするため、子ども会と共にいも煮会や餅つき大会が行われています。

A black and white photograph showing a group of people, including several children, gathered around a large metal tub filled with water. They appear to be washing laundry or performing some other task together. The setting is outdoors, with trees and a building visible in the background.

町内餅つき大会

宮城野区連合町内会長協議会

平成二十年度活動狀況

△  
緑  
会

業報告・収支決算報告、平成二十年度の事業計画案・収支予算案が原案どおり承認され  
ました。

△新任町内会長研修会  
六月二十日、新任町内会長  
五十二名中二十九名の参加を  
得て宮城野区役所で開催。  
〔仮称〕宮城野区文化セン  
ター建設事業の準備状況」と  
「町内会活動のガイド」の説  
明後、町内会運営の諸問題に  
ついて、区連協役員との意見  
交換を行いました。

### △連合町内会役員移動研修会

八月三十七日、四十六名が  
参加し、新天文台を見学した  
後、壹岐仙台市観光交流課長  
からデステイネーション・  
キャンペーンと橋眞紀子様か  
ら女将のおもてなしの心と題  
して講話をいただきました。  
翌日は、鳳鳴四十八滝を見学  
し水道記念館と大倉ふるさと  
センターで研修を行いました。

私の達の連合町内会は、**枡江**の森と与兵衛沼という、すばらしい自然環境を誇るようになります。存在しており、学区民運動大会や防災訓練、夏祭りを開催する枡江小学校は、枡江の森の中に抱かれるよう穩やかにたたずんでおります。

木江学区町内会連合会は、十町内会、約千三百世帯で構成されていて、従来から住んでいる方々と転入されてきた方々が協力して、新しい街づくりに邁進しています。

A black and white photograph showing a group of approximately ten students sitting on the grass in front of a large, two-story building with a balcony. The students are dressed in casual clothing, and some are looking towards the camera while others are looking away. The scene appears to be a school or university campus.

# 團結の力・学区民運動会（耕江 小学校）

隣接する地域が近年、急速に住宅地域から商業地域へと変貌してきています。高齢化の進む中、地域の皆様方、特に福祉関係の方々の協力を得て、この地域のすばらしい財産である自然環境を大切に守りながら、安全で住み良い地域を目指し努力を重ねてまいりたいと考えております。

更に「一年前より高齢者の健康体操クラブ」「ワイワイクラブ」も一ヶ月に二回の開催で楽しく頑張っています。

成し、登下校時は見守り活動を実施していることや、与丘衛沼公園の清掃に全体で取組んでいることです。

の精神的成长と私達の日々の生活に潤いや癒しを与える等様々な形で大きな便益を授けています。

## まちづくりは まず住民の親睦から

副会長  
永野 昌二

一月五日には市民センターを会場とした新年祝賀会である。参加者は地域づくりに関わる各種団体、例えば安全なまちづくりを担う防犯・消防、交通安全等の団体。社会奉仕に関する団体としては七北田川愛護、日赤奉仕、ライオンズクラブ、各種ボランティア団体。社会福祉に関しては社会福祉協議会、民生児童相談所などである。

岩切地区は七北田川と広大な農地や県民の森を有する自然に恵まれた地区である。近年は岩切駅東地区的本格的土地区画整理事業が進み、盛んなアパート建設に伴う子育て中の若い世代の増加など地域の変貌が著しい。今後は地域ニーズの多様性の増大が予想されるが、その対応への取組みにはまず住民の堅い信頼と親睦が高められなければ実現されないと考えている。今年度もこうした観点で全地域挙げて事業に取り組んだ。

元気なまちを目指す町内会活動は、親睦と信頼から始まる。

第30回岩切地区  
コミュニティまつり

十月二十六日には岩切地区  
コミュニティまつりの開催で  
ある。祭りは子供にも高齢者  
にも賑やかさ・楽しさ・元気  
さを肌で感じさせ、家庭内の  
話題を豊かにする。

拡張した中学校校庭では、二機関車が子供たちの人気をさらい、各町内会は飾り付けたテントの中で思い思いの自慢の出店に精を出した。体育馆では踊りや歌など日頃の練習の成果を披露し充実した時を過ごした。

岩切地区町内会連合会は、地区の幸せと発展を目指し、力を合わせ努力している。

若林区連合町内会長協議会

平成二十一年度活動狀況

△  
総会

五月十六日開催。平成十九  
年度事業・収支決算報告、平  
成二十三年度事業計画案・収支

△新任単位町内会長研修会  
七月三十日、三十九名中  
二十五名参加。町内活動支援  
制度等の研修と区連協理事と  
の意見交換を行いました。

△宮城県大崎方面を訪問し、リサイクルデザイン工房等を視察研修しました。

九月十日、六十六名参加。

△若林区内の諸課題に関する懇談会

十二月二十二日開催。若林区内の諸課題に関し活発な意見交換を行いました。

『南地区材町内会連合会』

## 初めての防災訓練を 実施して

明るく安心して住める町づくりの為に、そして、近い将来発生が予想される宮城県沖地震に備え、二年がかりで町内居住者の名簿を作成しました。提出して頂いた方は全体の約八十八セントでした。一人暮らしの方、身体の

由な方の情報を常に把握し、災害発生時には声を掛け合い、安否確認をしながら避難できるよう自主防災組織をしつかり作らなければと強く感じました。

訓練、救護訓練、除細動器訓練等を体験し理解を深め、最後に炊き出しのご飯と豚汁を食べ、和やかな町内会員の交流の場となりました。

わが町河原町は、奥州街道を中心<sup>ト</sup>に商店が並び、町端には町切番所があり、交通の要衝としても繁栄したようですが、また、昭和の始め頃、貢物市場が創設され益々活気ある町に発展し、人が溢れていきました。

訓練、救護訓練、除細動器訓練等を体験し理解を深め、最後に炊き出しのご飯と豚汁を食べ、和やかな町内会員の交流の場となりました。

地区内の商店会・民生委員等各種団体関係者、同窓会・PTAを含む小学校関係者ほかの方々で構成された荒町小学校校舎改築等検討委員会が組織化され、平成十八年一月に第一回の委員会が開催されました。

荒町小学校は、明治初め「知新小学校」と呼ばれていた時期がありました。この校名は「（温故知新）ふるきをたずねて新しきを知る」の考え方から命名されたようですが、「知新」という言葉は在

町市民センターの増改築と荒町児童館（荒町市民センター併設）の新築工事が行われています。

改築を機に、今日までの歴史や歩みを振り返り、「温故知新」の精神をしつかりと受け継ぎ、新しい時代に相応しい学校運営が出来るよう、これからも地域の皆さんのご協力をいただきたいと思っております。



紫田小学校

校生や卒業生の心に深く刻まれ、現在に至るまで父母や教師を励ます無言の校是・合言葉として受け継がれているようです。

検討委員会では、学校生活の主役である児童生徒を最優先に、このような歴史と伝統を大切にした学校づくり、駐車場も含めた使い勝手を重視した設計等について熱心な検討が行われました。

平成十九年二月開催の検討委員会に最終案が示され、修正を経て、現在の工事に至っております。

荒町地区  
連合町内会

会長 三浦 源三郎

校生や卒業生の心に深く刻まれ、現在に至るまで父母や教師を励ます無言の校是・合言葉として受け継がれているようです。

検討委員会では、学校生活の主役である児童生徒を最優先に、このような歴史と伝統を大切にした学校づくり、駐車場も含めた使い勝手を重視した設計等について熱心な検討が行われました。

平成十九年二月開催の検討委員会に最終案が示され、修正を経て、現在の工事に至っております。

## 太白区連合町内会長協議会

### 平成二十年度活動状況

#### △総会

五月十九日、鳴海太白区長を来賓に迎え開催。十九年度事業報告・収支決算報告、二十年度事業計画案・収支予算案の議案を提案し、原案通り承認されました。

#### △新任町内会長研修会

七月十日、太白区役所五階ホールに於いて、新任町内会長四十名の参加を得て開催。町内会の役割や町内会活動を進めるうえで知つておきたい手続きや制度についての研修と情報交換を実施しました。

#### △全体会

七月十七日、「コミュニティ活性化モデル事業」については鳴海太白区長から、「災害時要援護者支援の手引き」については消防局防災安全管理課・健康福祉局総務課から説明を受け、活発な意見交換を行いました。

#### △移動研修会

十月二十九日・三十日、岩手県盛岡市を訪問。盛岡市町内会連合会の役員の方と町内会活動の現状や課題についても出席出来るようになり、年間を通じて市民や観光

て、情報交換を行いました。

### 《西多賀地区》 町内会連合会

#### 「融和と協調」

会長 庄子 嘉夫

平成十六年四月五日に旧西多賀地区連合会の三分割により、仙台市の桜の名所三神峰公園を中心に取り囲む十八単位町内会が設立して早や五年目になりました。今年は特に、太白区役所区民生活課のご指導による防災訓練を、金剛沢小学校を会場に約二百五十名の参加者によつて六月十二日に実施いたしました。

連合会の目的である「融和と協調」を常にもつて会の運営に努め、特に当連合会は何を運営活動するにしても三つの団体の連携体制が常に必要と考えております故に発足以來三つの団体の役員として役員会にも出席出来るようになります。

七月十七日、「コミュニティ活性化モデル事業」については鳴海太白区長から、「災害時要援護者支援の手引き」については消防局防災安全管理課・健康福祉局総務課から説明を受け、活発な意見交換を行いました。

則で定めています。但し、総会は別々の組織で行い、年中活動の中で小地域ネットワーク活動や共同募金活動などを積極的に行って頂いております。また、「仙台を見る・知る・学ぶ会」などにも役員として参加出来るようになつております。因みに今年度はごみ有料化スタートの年でもありますので、トレー(器)を回収からリサイクル、販売しているエフビコ(株)東北リサイクル工場と仙台市堆肥化センターを見学、各単位町内会員の皆様四十名にご参加頂きました。



施設見学

また、当地域内にある西多賀市民センターは、昭和四十二年に福祉会館として建てられたもので、老朽化と合わせて、建物の造りも時代にそぐわなくなっています。昨今子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいることから、地域の活動拠点・交流の場である施設の建替えが待ち望まれているところです。

### 《馬場連合町内会》

#### 「連帯と調和」

会長 佐藤 龍夫

馬場連合町内会は、秋保地区西部に位置する五町内会(二百三十一世帯、人口七百六十人。町内会加入率九十九パーセント)で組織しています。

その他、年中行事として他町村の環境、歴史の視察と親睦を兼ねた移動研修会も実施しています。更に、連合会が地域の環境づくりとして以前から商店街振興組合と連名で行政に対して要望していた桜の名所三神峰公園の整備が、やつと平成十九年度から三ヶ年度計画で始まり、我々としても何かしなければと昨年春



雪んこまつり

客が数多く訪れています。

から三神峰公園愛護協力会を発足し、毎年一回公園清掃に励んでいるところであります。平成二十二年春頃には今積極的に行って頂いております。また、「仙台を見る・知る・学ぶ会」などにも役員として参加出来るようになつております。

また、当地域内にある西多賀市民センターは、昭和四十二年に福祉会館として建てられたもので、老朽化と合わせて、建物の造りも時代にそぐわなくなっています。昨

年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨今子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨

年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨

年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨

年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨年子供から高齢者まで多種多様なサークル活動を望んでいます。昨

泉区連合町内会長協議会

平成二十年度活動狀況

△総会

九月十二日開催。議員の方々から議員活動の近況報告をいただき意見交換を行いま

卷之三

△新任単位町内会長研修会  
六月十三日開催。当協議会  
作成の「町内会活動の手引  
支予算案が原案どおり承認さ  
れました。

き」をもとに各種届出・助成制度などについて研修。続いて当協議会の樋口稔夫会長を講師に、当協議会の活動や町内会の課題について研修しました。

△町内会役員研修会  
六月十三日開催。仙台市職員を講師に、地域共助による災害時要援護者支援の仕組みづくりについて研修しました。

△単位町内会長研修会  
八月三十一日・九月一日秋  
保にて開催。泉区長の枡澤慶  
悦氏を講師に迎え、泉区のま  
ちづくりについて研修しまし  
た。

私共の上谷刈地区は、古く  
は義経と弁慶が通つた義経街  
道、無形文化財の鬼剣舞、鹿  
踊りのある、周囲を田園に囲  
まれた静かな、戸数二十戸ほ  
どの集落でした。



子供御興

《上谷刈連合町内会》

地域の発展を願つて

会食 小坂 金雄

金雄

私共の上谷刈地区は、古く

は義経と弁慶が通つた義経街  
道、無形文化財の鬼剣舞、鹿

踊りのある、周囲を田園に開

まれた静かな、戸数二十戸ほどの集落でした。

ところが、泉市と仙台市の合併、入江で、元三七費代寮

合併ハヤカワ挙立北環状線や地下鉄南北線の開通に伴い、その利便性によりめまぐるしく開発が進んだ地区となる。

り、今では九町内会、約三千世帯を超える勢いのある地域となりました。

いるところです。  
最後に、脈々と続く我が上  
谷刈地区に幸多からんことを  
願う日々であります。

## 安全で楽しい まちづくりを

泉中東地区連合町内会は泉区の東部に位置し、天神沢二丁目、本田町、歩坂町、市名坂野蔵、市名坂東の五町内会で構成され約二千五百世帯で構成され

立地的には国道四号線と県道泉塙釜線（通称「泉ヶ岳通り」）の交わる平坦地と東側の丘陵地からなる、昔からの農村地帯に小さな団地開発が進む混成地域です。近年、区画整理事業も終わり新しい街もできております。地域の東

されました。その後、平成二年に市名坂野蔵町内会、平成四年に本田町町内会が設立加入了五町内会で運営してきました。平成十九年に百合が丘町内会が隣接する松陵永和台連合町内会に移籍し四町内会となりましたが、平成二十年に市名坂東町内会が設立加入了五町内会となりました。

当連合町内会の特徴としては中学校が二校、小学校が三校あり、地区により生活環境が異なりますので、連合町内会としての活動は情報交換、相互訪問などを主に行つております。

に近いことから近年、マンションやアパートが増加し、町内会への加入率が低下しています。町内会活動に関心のない住民も多くなり、災害時の対応も心配されることから、安全で安心して暮らせる街を目指し、単位町内会ごとに防災訓練や防犯活動を行つております。

特に防犯活動では痴漢防止の見回り、学童の見守り、火災予防の啓発などと多くの組織を立ち上げ夫々の場で努力しております。

今後もより一層、安全で楽しいまちづくりに努めていきます。

## ～「町内会・自治会の組織運営等に関する調査報告書」の概要～

仙台市連合町内会長会では、各町内会に共通する課題となっている「組織のあり方」、「運営のあり方」を検討テーマに、町内会・自治会の組織運営等調査検討部会を設置し町内会に関するアンケート調査や、仙台市コミュニティビジョン等を踏まえ、次の3点を今後検討すべき重点項目とした「町内会・自治会の組織運営等に関する調査報告書」がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

## 1 情報提供の強化

町内会の運営に必要な情報は、常に役員はじめ各会員に提供され、共有されることで、より円滑で活発な活動につながることが期待されており、町内会運営に必要な情報公開の推進が求められています。

#### **<具体的女方案>**

- ・「町内会だより」やホームページ活用による地域ニュースの提供
  - ・「個別課題解決の事例集」や「困りごとQ&A」の作成
  - ・問題解決事例等の研修会・討論会の開催
  - ・仙台市連合町内会長会、区連合町内会長協議会等の会議内容の情報提供
  - ・会議の開催増加による情報交換及び情報提供の充実

## 2 困りごと相談の強化

社会情勢の変化や個人の価値観の多様化等に伴い、様々な問題も生じており、町内会だけでは解決できないケースも増加しており、困りごと相談窓口など定期的に開設することも、必要と考えられます。

### 〈具体的な方策〉

- ・区連合町内会長協議会・仙台市連合町内会長会による困りごと定期相談の開催
  - ・個人情報保護法など町内会運営に関する研修会の開催

### 3 相互協力と連携の促進

社会情勢が急速に変革し、市民生活も多様化するなか、地域社会における役割や要望も変化しており、行政や地域それぞれの団体等とのコミュニティの活性化等が求められています。

### 〈具体的な方策〉

- ・隣接町内会や地区連合町内会及び地域の各種団体との協力・連携強化
  - ・仙台市コミュニティビジョンの地域コミュニティ活性化の事業展開に積極的な係わりをもつ

仙台市の 自治組織		区名	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区
区連合会長	町内会長協議会の会長	武田 薫夫	片桐 瞬男	佐々木正一	斎藤 三郎	樋口 稔夫	
連合会数	36連合会	13連合会	9連合会	23連合会	30連合会	111連合会	市合計
町内会数	512 (489)	213 (209)	181 (172)	274 (266)	204 (195)	1,384 (1,331)	
加入世帯数	118,215 (115,877)	73,025 (72,745)	51,357 (50,709)	79,667 (78,765)	77,545 (75,963)	399,809 (394,059)	
総世帯数	138,362	82,889	56,487	91,012	83,580	452,330	
加入率	85.4%	88.1%	90.9%	87.5%	92.8%	88.4%	

一月号が出来ました。この一ヶ月を振り返りたいと思います。  
今回、第十八号の編集に当たり、「読みやすい字」「カラー印刷」等に配慮しましたが、お気付きの点等ございましたらご一報頂ければ幸いです。今後も親しみやすい紙面をモットーに取り組んでまいります。  
ご多忙中のところ原稿をお寄せくださいました方々に、心から感謝申し上げます。

www.123fx.net 让每个人都轻松拥有自己的外贸公司

仙台市連町内会長会などは第18号はホームページhttp://www.sendai-sirentyoukai.comでもご覧いただけます。